

日 観 観 7-3 号
令和 6 年 6 月 20 日

関係各位

公益社団法人日本観光振興協会
会長 菰 田 正 信

「令和 6 年度 第 12 回 観光経営トップセミナー」受講生の募集について

謹啓 時下ますますのご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は当協会の業務運営につきまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当協会では、毎年、東京都立大学との共催で、次代の幹部候補生を対象に、表題のセミナーを開催しております。

今年度は、受講生同士のコミュニケーション機会を増やし、グループワークの質向上およびセミナー終了後のネットワーキングを強化するためのカリキュラムに刷新しました。日本経済を牽引する真の基幹産業として、観光産業のさらなる価値創造をテーマに、5 日間の日程で、「観光経営トップセミナー」を開催いたします。

講師には、産官学のトップマネジメントを招請し、またカリキュラムには今後の観光産業における新たな潮流を加味し、観光産業の将来を担う観光経営人材の育成機会を提供することを目指しております。

つきましては、別添のとおり受講生を募集いたしますので、皆様からのご応募をお待ちしております。

謹白

【本件担当】

(公社)日本観光振興協会 観光経営トップセミナー 事務局

TEL: 03-6435-8337 / MAIL: topseminar@nihon-kankou.or.jp

令和6年6月20日
(公社) 日本観光振興協会

「令和6年度第12回 観光経営トップセミナー」 受講生募集要項

1. 目的

- (1) 観光関連産業の幹部候補生のリーダーシップと経営視座の養成
- (2) 幹部候補生に相応しい広い知見、大所高所の視座をもつことへの意識改革
- (3) 将来に役立つ人脈づくり

2. 実施体制

共 催： 東京都立大学、公益社団法人日本観光振興協会

後 援： 観光庁

3. 受講生の応募要件と留意事項

以下の条件を全て満たす者とする。

- (1) 観光関連企業・団体および観光事業分野に従事するミドルマネジメント層
(業歴 10～15 年程度)
- (2) 経営陣または所属組織の上司による推薦を得た幹部候補生
- (3) 全てのカリキュラムに参加可能であること

※一法人からの応募は最大 2 名とさせていただきます。

※定員を超過する応募があった場合は事務局にて選考を行います。

4. 実施概要

日 程： DAY 1 10月17日(木) DAY 2 10月18日(金)
DAY 3 11月05日(火) DAY 4 11月14日(木)
DAY 5 11月15日(金)

形 式： 対面 (座学、グループワーク、プレゼンテーション)

会 場： クリーク・アンド・リバー社

定 員： 最大 25 名

主なカリキュラム

DAY1 10月17日(木) [座学・グループワーク]

- ① 開講式
- ② 観光庁挨拶・講演
- ③ 受講ガイダンス
- ④ 観光関連産業の企業の識者による講義
- ⑤ 懇親会

DAY2 10月18日(金) [座学・グループワーク]

- ① 観光関連産業の事業者・大学教授による講義
- ② 先端テクノロジーの活用に関する基調講義・企業講演
(DAY3, DAY5のグループワーク・プレゼンテーションのテーマ要素となります)
- ③ DAY3、DAY4、DAY5に向けたガイダンス

DAY3 11月05日(火) [グループワーク]

グループ内で個人ワークの共有、DAY5の議論を実施

DAY4 11月14日(木) [座学・グループワーク]

- ①観光関連産業の企業や団体の経営者・大学教授による講義
- ②DAY5に向けた準備

DAY5 11月15日(金) [グループワーク・プレゼンテーション]

- ① グループワーク
- ② プレゼンテーション
- ③ 講評・総評
- ④ 閉講式

※グループワークおよびプレゼンテーションの方法等は、東京都立大学教授、
セミナー講師が指導・ファシリテートいたします。

※時間割は別添をご参照ください。

(時刻や登壇者情報等は、今後変更となる場合がございます)

5. 受講料

受講生お一人あたり 12 万円 (税込み)

※その他、セミナー受講に必要な宿泊費、飲食費、物品購入費、交通費等、
受講生負担でお願いいたします。

6. 今後のスケジュール (予定日)

- (1) 受講生募集開始 令和6年6月20日(木)
- (2) 受講生募集締切 令和6年7月26日(金)
- (3) 受講生参加決定通知 令和6年8月下旬

7. 受講申込

7月26日(金)までに添付の受講申込書およびエントリーシートをメールにてお送り
ください。

※下記の URL から書式データをダウンロードいただけます。

URL : <https://www.nihon-kankou.or.jp/home/topics/1716778669/>

8. その他

- (1) グループワークではパソコンをご準備いただく可能性がございます。
- (2) 会場内では Wi-Fi をご利用いただけます。
- (3) セミナー内容、会場等、受講に際しての詳細は、受講生への参加決定ご案内以降、適宜お知らせいたします。

9. お申込み・お問合せ

(公社) 日本観光振興協会 観光経営トップセミナー事務局
TEL : 03-6435-8337 / MAIL : topseminar@nihon-kankou.or.jp

以上

令和6年度 観光経営トップセミナー時間割

Day 1 10月17日(木)	9:30-9:50 20	9:50-10:30 40	10:30-11:30 60+10	11:40-12:20 40	12:20-13:20 60	13:20-14:40 80+10	14:50-16:10 80+10	16:20-17:30 70	18:00-20:30 150
	開講式 オリエンテーション	① 来賓講義 萩川 直也 観光庁 長官	② 講義(第1回受講生) 百木田 康二 東武トップツアーズ 代表取締役社長	ガイダンス 清水 哲夫 東京都立大学 教授	昼食	③ 講義(サステナビリティ) 西松 千鶴子 JTB 執行役員	④ 講義(ESG) 宮田 千夏子 ANAホールディングス 上席執行役員	グループワーク (相互理解&講義振り返り) 清水教授	懇親会
Day 2 10月18日(金)	9:30-10:40 70+10	10:50-12:10 80	12:10-13:10 60	13:10-13:40 30	13:40-15:00 80+10	15:10-16:00 50+10	16:10-17:00 50+10	17:10-17:50 40	
	⑤ 講義(経営知識) 福地 宏之 一橋大学 准教授	⑥ 講義(マーケティング) 佐藤 大介 東北アレンジャーズ 代表取締役	昼食	イントロ 清水教授	インタラクティブ(テーマ:観光産業におけるDX活用)				グループワーク (Day3, 5に向けて) 清水教授
Day 3 11月5日(火)	9:30-10:00 30	10:00-10:30 30	10:30-10:40 10	10:40-11:00 20+10	11:10-12:00 50	12:00-13:00 60	13:00-16:30 210	16:30-17:30 60	
	事例紹介 パンフィック コンサルタンツ	事例紹介 ジョルダン	グループ内 意見交換	発表・共有 + ファシリテーター助言	グループワーク 【個人ワーク共有】 【共同事業構想 コア決定】議論	昼食	インタラクティブ グループワーク 【共同事業構想のコア決定】議論	進捗共有(全体) + ファシリテーター助言	
Day 4 11月14日(木)	9:30-10:40 70+10	10:50-12:10 80	12:10-13:10 60	13:10-14:20 70+10	14:30-15:40 70+10	15:50-17:00 70+10	17:10-17:50 40		
	⑩ 講義(スタートアップ) 加藤 史子 Wamazing 代表取締役CEO	⑪ 講義(企業変革) 富山 和彦 日本共創プラットフォーム 代表取締役社長	昼食	⑫ 講義(観光地経営) 梅川 智也 國學院大学 教授	⑬ 講義(地域事例) 井口 智裕 雪国観光圏 代表理事	⑭ 講義(地域事例) 河東 英宜 かまいしDMC 代表取締役	グループワーク (講義振り返り) 清水教授		
Day 5 11月15日(金)	9:30-12:00 150	12:00-13:00 60	13:00-14:50 110+10	15:00-16:50 110	16:50-17:20 30	17:20-17:40 20			
	グループワーク 【共同事業構想のコア決定の続き】 【共同事業構想の具現化】 (途中10分休憩)		昼食	インタラクティブ グループワーク 【共同事業構想の具現化】 (途中10分休憩)	プレゼンテーション 【1班20分×5班】 ※受講生が所属する企業の方もご視聴可 (発表10分×質疑10分)	講評	閉講式		